

ファシリテーター | 養成講座 |

基礎編 第4期

実践編 第2期

The Facilitator

ファシリテーターって誰？ 何をする人？

音楽 × 人 × 学び × コミュニケーション

音楽が社会で果たす役割は重要です。

グローバルな目まぐるしい変化にあって、あなたはこの講座で、
音楽と社会をつなぐ新しいファシリテーターの仕事に
開眼するでしょう。

下野竜也

読売交響楽団首席客演指揮者
上野学園大学教授



基礎編

2015年 7月25日(土)・26日(日)・27日(月)・28日(火)

実践編

2015年 8月20日(木)・21日(金)・22日(土)・23日(日)

各日 10:00～18:30 [受付 9:30開始]

会場 上野学園大学 石橋メモリアルホール



社会の変化の中で、芸術教育が果たす役割を考える
貴重な会でした。(音楽事務所勤務)

音楽の良さを伝えるスキルが身についた。
大学で演奏するは深く学んだが、
その魅力の伝え方がわからなかったの。
(音楽大学生、ワークショップファシリテーター)

この講座を受けて、
自分の目指す音楽家像が作れました。
(音楽大学生、ワークショップファシリテーター)

こうしたプログラムが広まり、
音楽を創造的に楽しむ子供達が、
心豊かに生きていくことを願う。(文化施設勤務)

主催：学校法人上野学園、上野学園大学音楽文化研究センター 助成：文化庁「平成27年度大学を活用した文化芸術推進事業」

後援：台東区、台東区教育委員会、ブリティッシュ・カウンシル、公益社団法人日本オーケストラ連盟、一般社団法人全日本ピアノ指導者協会、一般社団法人日本クラシック音楽事業協会 (申請中)

本事業は、文化庁平成27年度大学を活用した文化芸術助成事業「音楽をまなびほぐす」レクチャー＆ワークショップ 2015/16の一部です。
夏以降も様々なレクチャーやワークショップを開催します。詳細は後日発表します。

刻々と変化し多様化する社会の中で、「ファシリテーター」の存在が今大きな注目を集めています。ファシリテーターとは音楽をよく理解するための水先案内人です。

上野学園大学音楽文化研究センターは2009年からファシリテーターの養成に取り組み始め、一昨年から全国に先駆けてこの養成講座を開いています。ここには地方自治体等の文化施設に携わる方、プロの演奏家、教員の方、オーケストラ楽員、音大生、企業にお勤めの方等が参加され、好評を博してきました。この分野の先駆者、マイケル・スペンサーのこの講座を中心とする本学のファシリテーター養成の取り組みは、講座修了生の活躍と共に、各方面の団体、他大学と連携しつつ、日本の音楽教育の新たな分野を開拓してきました。上野学園大学で今年度新設された「文化創造マネジメント専門」もここから生まれました。

スペンサー氏によるファシリテーターの役割とは、各々の内にある潜在能力を最大限に引き出し、勇気づけ、後押しすること。豊富なアイデアから創られる彼のワークショップには、「音楽」は社会性を築き、仲立ちをするツールだという想いがあります。芸術を完成された「もの」ではなく、「プロセス」と捉えることにより、その新たな可能性を見出す、この講座はそれを目指しています。



講師：マイケル・スペンサー
Michael Spencer

上野学園大学客員教授。元ロンドン交響楽団ヴァイオリン奏者、元英国ロイヤル・オペラ・ハウス教育部長。世界各地で教育・地域・人材育成プログラムの開発・実践、高い評価を得る。『ピーターと狼』(2008年アカデミー賞(短編アニメ部門)受賞)教育ディレクター。日本でも15年前より、プロオーケストラと教育プログラムを実施。NHK-BS『旅のチカラ』でも活動内容が紹介された。

上野学園大学音楽文化研究センター客員研究員として、2013年に「音楽ワークショップ・ファシリテーター養成講座」を日本で初開催し、注目を浴びる。日本フィルハーモニー交響楽団コミュニケーション・ディレクターとしても国内で活躍。TED×WWF(世界自然保護基金)、TED×Tokyo Teachers出演。2014年同志社大学創造経済研究センターのシンポジウム・ワークショップ『世界から見た日本の真髄』出演。

応募条件：18歳以上

【基礎編】音楽ファシリテーターのスキルを学びたい方
【実践編】基礎編を修了された方

定員：30名(定員になり次第締め切ります)

受講料：各編 一般35000円、学生15000円

☆ゲスト講師によるセッション：1500円

★ゲスト講師によるセッション：3000円

各講座・レクチャー・ワークショップの詳細、お申込み：
peatix.comより「上野学園大学」でイベント検索

【基礎編】<http://peatix.com/event/87128>

【実践編】<http://peatix.com/event/87199>

お問い合わせ 上野学園大学音楽文化研究センター

〒110-8642 東京都台東区東上野4-24-12 Tel: 03-3842-1020 Fax: 03-3843-7548
URL: www.uenogakuen.ac.jp Mail: onbunken@uenogakuen.ac.jp

Level 1 基礎編

7/25(土) DAY 1

- 午前 Session 1 音楽ワークショップへようこそ
ミニワークショップを体験
- Session 2 ファシリテーターとは?
- 午後 Session 3 「学校音楽とファシリテーションの出会い」
ゲスト講師 瀧川 淳(上野学園大学講師)☆
- Session 4 振り返り

7/26(日) DAY 2

- 午前 Session 5 「教育学からみたワークショップの位置づけ」
ゲスト講師 荻宿 俊文(青山学院大学社会情報学部教授) ☆
- 午後 Session 6 音楽づくりの基本
- Session 7 楽器と即興演奏
- Session 8 振り返り

7/27(月) DAY 3

- 午前 Session 9 ワークショップのテーマとレパートリー
- Session 10 ワークショップを組み立てる
- 午後 Session 11 ワークショップを作ろう!

7/28(火) DAY 4

- 午前 Session 12 私のワークショップ、あなたのワークショップ
- 午後 Session 13 ワークショップの多様性
ゲスト講師 吉野さつき(愛知大学准教授)
- Session 14 振り返り—総まとめ

Level 2 実践編

8/20(木) DAY 1

- 午前 Session 1 基礎編の振り返り
- 午後 Session 2 ダンスワークショップ体験
「からだからダンスの種を見つける
～音と動きは双子のきょうだい!?～」
ゲスト講師 新井英夫(ダンスアーティスト)★

8/21(金) DAY 2

- 午前 Session 3 ダンスワークショップを振り返って
- 午後 Session 4 「日本の音楽シーンにおける
ワークショップの役割と可能性：
スペンサー氏の実践の核に迫る」
ゲスト講師
児玉 真(「一財」地域創造プロデューサー/
いわき芸術文化交流館アリオスチーフプログラム オフィサー)
箕口 一美(サントリーホール・グローバルプロジェクトコーディネーター/
上野学園大学非常勤講師)

8/22(土) DAY 3

- Session 5 ワークショップを作ろう!

8/23(日) DAY 4

- 午前 Session 6 ワークショップ発表
—ボランティア体験者を招いて
- 午後 Session 7 振り返り—総まとめ

WEB
LINK

ファシリテーター養成講座：コミュニティー
www.facebook.com/yoseikoza

過去の受講生のコメントがご覧いただけます

www.pinterest.com/yoseikoza

マイケル・スペンサー：コミュニケーション：音楽と文化
www.facebook.com/musicandculture